

としょかんだより

【下條村立図書館 137号 2018年11月1日発行】

平成7年7月7日の開館から23年、昨年度の人口一人当たり貸出冊数が16.4冊で、20年ぶりに県内トップとなりました。原因は読書手帳の導入によるところが大きく、これを提案したのは一昨年の中学3年生。模擬議会で全国の具体的な例を示し、「導入すればもっと利用が増える」と必要性を訴えました。村では翌年導入し、中学生の描いた未来は見事に実現したのです。村を愛する心があればこそ…彼らの未来は前途洋々開けています！

としょかん大好き家族

PART111

合上

鈴木さんご一家

「えーっ？うちなんて2週間に1回しか図書館に来てないのに」と遠慮する鈴木家の母：優子さんは、図書館オープンの頃にはまだ小学生でした。中学時代は、友人たちと窓際の席で楽しく時を過ごしていたのが昨日のここのようです。髪型以外は当時と変わらない優子さん、今では2人の子どもがいます。

長女のころちゃん(年中組・5歳)が3歳の時、下條村に引っ越してきて図書館にやってきました。「すごい！本屋さんだ！どれでも借りていいの？」と大喜び。それからは「本屋さん行きたい！」と通うようになり、借りる本はほとんど自分で選び、家ではお母さんかお父さんに読んでもらっています。寝る前に9時前なら2冊。9時を過ぎたら1冊と決めています。

読書手帳を作り、お母さんがころちゃんの読書の記録として楽しみに使っているそうです！
「ころちゃんが大好きだった本は？」と聞くと、さっそく読書手帳を開き『いいからいいから』長谷川義文、『きをつけて』五味太郎、『はじめてのおつかい』林明子、『14ひき』いわむらかずお、『とけいのえほん』とだこうしろう等の記録が…。それと、大好きな紙芝居も必ず1冊。図書館で借りるDVDは、「車で移動時間中に見る」約束だから家では見ないそうです。

長男の勘介くん(10か月)はやさしい日本人顔の赤ちゃん。いつでもごきげん、興味津々、きびきび動く身体は健康そのもの！お母さんの姿が見えないと泣き、来るとすぐにこにこ！目と目、手と手でコミュニケーションはバッチリ！…大人たちの心をわしづかみにしています。大好きな絵本は、『かんかんかん』(0.1.2/のむらさやか)です。「かんかんかん…のフレーズを聞くと、自分が呼ばれているみたいでうれしいのかな」と母の顔。

「私は特別本が好きじゃなかったけど、子どもには好きになってほしい。お父さんは小さいころうんと本を読んでもらっていた人で、お義母さんが『本はいいよ』って教えてくれた。落書き入りのたくさんの絵本を子どもたちと読んだら楽しくて」と優子さん。お父さんの貴久さんに読んでもらうのは、「うれしいよ！」ところちゃん。お父さんの絵本読みは、特別に楽しみにしているのです！



もくじ

- 1p: としょかん大好き家族
- 2p: 飯島國昭さん著作紹介
- 3p: 読書月間のお知らせ
- 4p: 新刊ぴっくあっぷ

飯島國昭さんが県内の 貝類研究の著書刊行

飯島國昭さん(相田・伊豆本)より著書をご寄贈いただきました。

飯島さんは、23歳からカタツムリ等県内に生息する貝類を研究してきました。集めた標本の数は1万点以上。研究のために犠牲となったカタツムリの死を無駄にしないよう、採集した場所・日時・名前等を記録し退職後にデータベース化を進めました。そして、このほど解説書となる139種類の貝類をまとめた『長野県産陸産・淡水産貝類誌』を出版しました。県内での採集箇所は1400以上、50年余の年月をかけた研究の集大成です。出版日の8月10日に、図書館に寄贈していただきました。

【飯島さんが、研究を始めたきっかけ】

信州大学教育学部時代、恩師から言われた「教師は勉強すること。勉強とは、分からないことを学ぶことで、分かっていることを学ぶことではない」という言葉を「何かの研究を続けること」ととらえ、1年間専門研究生として学び(専門は昆虫学)、卒業後は理科教師となり県内小中学校に赴任しました。

初任地は根羽小学校で、「カブトムシ」研究に全校児童と取り組みました。その地で出会ったヒダリマキゴマガイ(米粒より小さなカタツムリ)の存在と彫刻のような美しさに魅せられ、朽ちた葉の下にいる生物なら消毒散布からも影響を受けにくいこと、まだ十分に研究されていないことも踏まえ「カタツムリ」を一生の研究テーマと考えるようになります。

二校目の松川北小学校では、町中のカタツムリを集めて子どもたちに見せたい思いから、50ccバイクの免許を取得し、休・祭日には採集に飛び回ります。

三校目の松本市鎌田中学校は、長野県のおへそのような場所だったため「長野県内のカタツムリを1000か所集めよう」と目標をたてました。先輩から「できっこない、めちゃくちゃだ!」と言われますが、決意し具体的な目標を定めます。①まずは10年かけてみる②教え子に負けないものを1つ持つ③カタツムリを通じて、自分の中に物語をつくる。そのために、採集日記、採集記録カード、採集地を地図に記録しておく。

(以上、著書 序文より抜粋)



飯島さんより串原館長に手渡された著書

図書館よりポイント解説:採集にまつわるエピソードが書かれている第3部は必見です。あとがきで、「刊行に際しお世話になった人」への感謝の気持ちが述べられています。

妻の満子さんに。「採集のつど弁当や衣類等の心配をしてもらいました。コンビニができたのはごく最近のこと。良く頑張ってくれたなと感謝です」3人の子どもさんには「幼少の育ち盛りに(中略)遊びに連れて行くこともほとんどありませんでした。仕事柄、参観日や学校行事にもほとんど参加できず、淋しい思いをさせたと思います。けれども(中略)人の道に外れることもなく、成人してくれたことに今思うと感謝の念で一杯です」と綴られています。



飯島さんの著作。左が『長野県産陸産・淡水産貝類 飯島國昭コレクション〜飯田市美術博物館自然資料目録第2集』。右は、飯田市美術博物館展示の際のパンフレット『写真絵本かたつむりのいろいろ色ウンチ』。真ん中が今回寄贈された著作。

飯島さんより「本を手にとってくださる方へ」
16～19pに県内のほとんどの貝が、実物大の写真で出ています。どれかに興味を持ったら 20～32pの拡大写真で特徴を確認してください。固体番号から「第1部の解説」をさがすと、生態や分布・特徴などがよくわかります。少しでも興味を持ってくれたら、うれしく思います。

『長野県陸産・淡水産貝類誌』

飯島國昭著 飯田市美術館編 2018.8.10 発行
巻頭：139種類の貝類を実物大の写真で掲載
第1部：全ての貝類について県内分布図とともに解説
第2部：文献にある貝類についてのまとめ
第3部：採集にまつわる思い出（採集中に、幽霊や行きだおれに間違えられる等のエピソードが紹介されています）

11月17日(土)～12月16日(日)は読書月間です！

① あたらしいDVDの貸出スタート

DVD/CDの貸出は順次少しずつ開始します

洋画「シング」「マイティ・ソーバトルロワイヤル」
「パイレーツ・オブ・カリビアン最後の海賊」「ダンケルク」
「ミス・ペレグリンと奇妙なこどもたち」「オリエント急行殺人事件」
「猿の惑星：聖戦記（グレート・ウォー）」
旧作「猿の惑星/新世紀（ライジング）」「猿の惑星（ジェネシス）」
「ジュラシックパーク」
邦画「三度目の殺人」「エンディングノート」
「海街ダイアリー」「歩いて歩いて」
「君の名は」「orange オレンジ」

祝！カンヌ映画賞受賞☆
是枝裕和監督、制作作品です。
おみのがしく！

② あたらしいCDの貸出スタート

小説「鉄道員」浅田次郎／「鬼平犯科帳おしゃべり源八」池波正太郎
「いつか陽の当たる場所で」乃南アサ／「坊ちゃん」「夢十夜」夏目漱石
「伊豆の踊子」川端康成／「羅生門」芥川龍之介
「山椒大夫」「高瀬舟」森鷗外／「小さき者の声」「子ども風土記」柳田国男
落語「RAKUGOKA☆5 落語ファンタジー」

③ 古本市スタート

廃棄本、ビデオ、雑誌のバックナンバー、小中学校図書館の廃棄本、寄贈本を土曜日ごとにまとめて出します。

- ☆ ご自宅にあるいらなくなった本など（状態のよいもの）がありましたら古本市にお出してください。
- ☆ 今回の古本市に出したい方は11月15日（木）までに図書館までお持ちください。

④ 雑誌の付録プレゼントの応募スタート

◆ 福祉バスが図書館まで利用できます。読書月間中は、運転手さんに「図書館までお願いします！」と声をかけていただければ、図書館まで来てくれます。ぜひ、ご利用ください。

◆ 読書月間おすすめ本リスト＆新リストを全戸配布します。この秋、新たな本との出会いをおたのしみに！

☆ 図書館で定期購入している雑誌（約58誌）のふろくをプレゼントします。

☆ 読書月間中に本を借りた人に、応募券を配ります。
☆ 応募を受け付け、後日抽選します。バッグ、クリアファイル、ポストカード・ポスターほか

古本市

土曜日ごとに出します！

11月17日(土) 雑誌①

廃棄本・ビデオ・寄贈本

11月24日(土) 雑誌②

学校廃棄本

12月1日(土) 雑誌③

廃棄本・ビデオ

12月8日(土) 雑誌④

廃棄本

11月16日(金)は蔵書整理休館日になります

新刊 ぴくあッぷ



「蝶のゆくへ」 葉室麟著 集英社／北村透谷や島崎藤村らが教師を務める明治女学校に学ぶ星りょう(後の相馬黒光)は、自分らしく生きたいと願い、葛藤する新時代の女性たちと心を通わせていき…。歴史長編。*Fハ



「銀河食堂の夜」 さだまさし著 幻冬舎／謎めいたマスターが旨い酒と肴を出す、四つ木銀座にある風変わりな飲み屋を舞台に繰り広げられる、不思議で切ない連作長編。「初恋心中」など全6篇を収録。*Fサ



「ヒット曲の料理人 編曲者・萩田光雄の時代」 萩田光雄著 リットーミュージック／「プレイバックPart2」「少女A」「異邦人」「シクラメンのかほり」…。1970～80年代の歌謡曲黄金時代を支え、それ以降も膨大な楽曲を手掛ける名編曲家が、ヒットの秘密と半生を語る。編曲作品リストも掲載。*767ハ



「おとなママの会話術 いい関係をきずくことば選びと使い方」 辰巳渚著 岩崎書店／相手を思いやるさりとしたひと言や謙虚なことば、誠意あるひと言、時候の挨拶…。学校やPTA、ママ友など、子どもをめぐるお付き合いで「また会いたい」と思ってもらえるようなことばや言い回しをたくさん紹介。*809タ



「沈黙のパレード」 東野圭吾著 文藝春秋／秋祭りのパレードで起きた殺人事件の容疑者はかつて草薙が担当した少女殺害事件で無罪となった男。だが男は証拠不十分で釈放され、堂々と遺族達の前に現れる。超難問に突き当たった草薙はアメリカ帰りの湯川に助けを求め…。*Fヒ



「まんぷく 上」 田淵孝ノベライズ NHK出版／大阪生まれの今井福子は立花萬平と結婚。夢を追う夫とその夫を支え引っ張っていく妻。敗者復活戦に挑み続ける2人だったが…。インスタントラーメンを生んだ夫婦の知られざる物語。NHK連続テレビ小説のノベライズ。*Fタ



「母の教え 10年後の『悩む力』」 姜尚中著 集英社／これまでの生活をリセットして東京近郊の高原へと移住した著者が、「田舎暮らしエッセイ」という器に載せて、これまでになく素直な気持ちで、来し方行く末を綴る。*914カ



「てんきち母ちゃんのゆる糖質オフのやせる献立 たっぷり食べてウェストマイナス9cm！」 井上かなえ著 扶桑社／朝・昼は普段通り食べて、夜メニューだけ糖質制限をする「ゆる糖質オフ」を実践し、ウェストマイナス9cmのダイエットに成功した人気ブロガーが、1か月分の献立を紹介。低糖質おやつレシピも掲載。*596イ



「すぐ死ぬんだから」 内館牧子著 講談社／美しさや若さを保つ努力を怠らない78歳の忍ハナ。息子の嫁が自分に手をかけず貧乏くさい、ということだけが不満の幸せな老後を送っていたが、夫が倒れたことから思いがけない裏を知り…。*Fウ



「思い出が消えないうちに」 川口俊和著 サンマーク出版／「ばかやろう」が言えなかった娘、「幸せか？」と聞けなかった芸人、「ごめん」が言えなかった妹、「好きだ」と言えなかった青年…。不思議な喫茶店で過去に戻る4人の物語。「コーヒーが冷めないうちに」シリーズ。*Fカ



「長野ノススメ 新田恵海×長野」 小学館クリエイティブ／人気声優・新田恵海が自らの故郷、長野をナビゲート。言わずと知れた長野定番スポットから、オススメの観光地、新田恵海の思い出の場所、おみやげまでを紹介。故郷に溶け込むグラビア風の写真や直筆コメントも掲載。*291ナ



「心地よさがいいね! かぎ針で編むふかふかざぶとん」 アップルミツ／飾ってかわいく、座って心地よい、かぎ針で編むざぶとんを34点紹介。お花をイメージしたものや、うずまき、折り紙、市松模様など、華やかでカラフルなふかふかざぶとんを収録。*594コ